

寒天モミ希少個体群保護林

希少-75

管轄森林管理局・署	関東森林管理局 伊豆森林管理署
所在地	静岡県 賀茂郡 河津町
面積	11.29ha
設定年	1991(H3)年
保護林の概要 (設定目的)	モミの天然分布の限界と言われている暖温帯上部から冷温帯下部に成立しているモミを主体として、ブナ、ミズキ等の落葉広葉樹が混交する天然林で、植生遷移上及び学術上貴重である。このため、分布限界に位置するモミが生育する群落の希少な個体群を保護するため設定する。



モニタリング調査概要

実施年度	2010年、2015年、2020年
調査項目	樹木の生育状況調査、林床植生の生育状況調査等
調査手法	森林詳細調査として、モミ群落の生育地において調査プロットを計2箇所設定し、樹木の胸高直径、樹高の計測及び植生の種組成の概要を把握。森林生態系多様性基礎調査の結果も活用。
結果概要	森林詳細調査について、上層を構成するモミについては健全な状態で維持されているが、次世代を担うモミなどの低木や稚樹の個体数は僅かであった。ニホンジカによる過食圧によりプロット内の林床植生の植被率は著しく低下している。

※モニタリング調査の詳細情報については、森林管理局にお問い合わせください。